

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年08月12日

計画の名称	江津市における内水浸水対策の推進（防災・安全）														
計画の期間	令和05年度 ～ 令和06年度（2年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	江津市														
計画の目標	内水ハザードマップを作成することにより、防災に必要な情報発信の強化と住民等の防災意識の向上を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		33	A	33	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)		(R6末)
1	江津市公共下水道全体計画区域内の内水ハザードマップ作成及び公表割合を0%→100%に上昇させる。 全体計画区域面積に占める内水ハザードマップ作成及び公表面積の割合 内水ハザードマップ作成及び公表率＝（内水ハザードマップ作成及び公表面積）／（全体計画区域面積）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	江津市	直接	江津市	－	－	内水浸水リスクマネジメ ント推進事業（江津西処 理区）	内水ハザードマップ作成 A= 685ha	江津市	■	■				33		－
											小計						33		
											合計						33		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
江津市において評価を行い確定。	令和7年4月
	公表の方法
	江津市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画のとおり江津市公共下水道全体計画区域内の内水ハザードマップ作成及び公表割合100%を達成したことにより、防災に必要な情報発信の強化と住民等の防災意識の向上を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
内水浸水ハザードマップを基に、引き続き住民等の防災意識の向上及び防災対策の推進に努めたい。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	内水ハザードマップ作成及び公表率＝（内水ハザードマップ作成及び公表面積）／（公共下水道全体計画区域面積）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	